

第6回全国書写書道総合大会 学生書写書道展、硬筆コンクール指定課題 ＝席書、公募の部共通＝

指定課題は席書・公募両部に共通です。毛筆公募の部では、用紙の大きさ（半紙、八ツ切、半切、地域指定用紙）が違えば1人3点まで応募できます。都道府県によっては、独自の八ツ切の使用を求めているところがありますが、この指定用紙での八ツ切出品も可能です。（その他要項ご参照）

「スポーツに親しもう」を共通テーマに

書写書道の言葉とは縁がなさそうなスポーツ。しかしスポーツは五体を使って肉体の限界に挑み、精神の持ちようが結果に響きます。同じく肉体を使い、心待ちにも大きく左右される書写書道とスポーツは似ていませんか。

また、来年には韓国・平昌で冬季オリンピック、平成32年（2020年）には、東京を中心にオリンピック、パラリンピックが開かれます。スポーツに多くの人々の関心が集まるでしょう。

第6回全国書写書道総合大会は、スポーツに関連する課題を集めることにしました。

この解説は主に指導者を対象に書かれています。教室で先生と生徒がスポーツについて対話し、一緒に考える一助になれば幸いです。

表記上の注意

- ◎ 漢字は学習指導要領の学年別漢字配当に従い、年度前半大会であることから前学年までの漢字使用を原則とします（硬筆コン小3を除きます）。
- ◎ 漢字・仮名遣い、句読点は原文通りでない場合があります。詩歌、漢文以外でも句読点を省く場合があります。

見本手本、評価の観点は6月上旬に発表

見本手本（毛筆はA3判、硬筆は共通清書用紙による原寸大）は希望者には6月上旬から発売します。書文協ホームページにも掲載され、印刷は自由です。手本通りに書かなくてはいけないということではありません。また、流派を超えた審査が書文協の理念です。止め、はね、払いや点画など、身に付けなくてはいけないルール、技術をしっかりと手本から読み取ってください。指定された大きさの用紙に書く際の文字の配置、配列も手本を参考にしてください。技法、ルールのポイントを指定課題文言にそってまとめた「評価の観点」も、書文協ホームページ上で発表されますので、参考にしてください。発売される手本は1枚当たり毛筆100円、硬筆は10円。幼稚園・保育園・学校単位での応募は、応募者1人につき手本と清書用紙2枚を無料とします。送料はご負担ください。

作品化奨励に表装（毛筆）、記念アルバム（硬筆）製作発売

書文協では書写書道作品の作品（展示）化を奨励しています。毛筆でも硬筆でも、人に鑑賞してもらうことが書の楽しみの一つとなります。また、作品化して残すことは、書の学びの軌跡となり、継続する力の原動力となるでしょう。

応募作品は基本的に書文協に帰属しますが、記念アルバム（本人の作品）写真、賞状のレプリカを配した特製）はアルバムを立てかけておくための立て台を付け、希望者に発売されます。

表装、アルバムについての詳細は、結果発表時に同封されますが、書文協本部にお気軽にお問い合わせください。

【平成 29 年度ひらがな・かきかたコンクール】

作品はマス目、罫線など 6 種類ある硬筆共通清書用紙に書きます。

学 年	用 紙	課 題
年中以下	硬筆共通清書用紙①	くつ
年長		はしる
小 1	硬筆共通清書用紙②	ときょうそう
小 2		さかあがりを れんしゅうす る。
小 3	硬筆共通清書用紙③	きょうぎがおわ ったら、みんな ともだちです。

【平成 29 年度学生書写書道展】

いずれも縦書きです。

学 年	用紙	課 題			
年少 年中	八 ツ 切	く			
年長		ひく			
小 1		はしる			
小 2		ふみきる			
小 3		水をかく			
小 4		山に登る			
小 5		仲間の力			
小 6		育む友情			
中 1		一球入魂	解説	いっきゅうにゆうこん。それぞれのプレーに心を込める。	
中 2		中央突破	解説	闘い方の一つ。敵陣の真ん中を突き破る。	
中 3	強い精神力	解説	勝つことだけでなく失敗を恐れないことが強い精神力を生む。		
高校	半	漢字	平常心是道	解説	禅語。へいじょうしんこれみち。あるいは、びょうじょうしんぜどう。いろいろ揺れ動いても動じない平穏な心でいたい。
		仮名	まり投げて 見たき 広場や 春の草	解説	明治の俳人・歌人、正岡子規は野球を愛し、句も多い。夏草や ベースボールの人遠し
大学	切	漢字	知彼知己百戦不殆 不知彼而知己一勝一負	解説	彼を知り己を知れば百戦殆うからず。彼を知らずして己を知るは一勝一負す。(孫子の兵法)。
		仮名	陸奥をふたわけざまに 聳えたまふ 蔵王の山 の雲の中に立つ	解説	精神科医にして歌人、斎藤茂吉の作。高山に登る醍醐味を詠う。「陸奥(みちのく)をふたわけざまに聳(そび)えたまふ蔵王の山の雲の中に立つ」

【29 年度全国硬筆コンクール】

作品はマス目、罫線など6種類ある硬筆共通清書用紙に書きます。

学 年	用 紙	課 題		
年少 年中	硬筆共通 清書用紙 ①	なげる	解 説	「投げる」は人の大事な力
年長		おうえん	解 説	他の人を応援することもスポーツ マンシップの現れです。
小 1	硬筆共通 清書用紙 ②	ちからいっぱい いはしりました。	解 説	走る、はスポーツの基本です。
小 2		とびばこで四 だんをとべま した。	解 説	小学校低学年で器具を使った運動 として跳び箱があります。
小 3	硬筆共通 清書用紙 ③	おうえん合せん を声がかれるま でしました。	解 説	グループに分かれての応援合戦は 運動会の華です。
小 4		うちあぐる ボールは高く 雲に入りて また落ち来る 人の手の中に	解 説	明治の文学者、正岡子規は野球を 愛した。課題の感覚はよく分かる。 「歌よみに与ふる書」などで短歌 革新に努めた。創刊した俳句雑誌 「ホトトギス」は有名。
小 5	硬筆共通 清書用紙 ④	ナイターの 光ぼう大河 へだてけり 春風や とうしいだきて おかに立つ	解 説	前は水原秋櫻子の作。光芒（こう ぼう）は尾を引く光の筋。球場の 夜空を割く光を大河と見たか。後 の高浜虚子の句からは強い決意を 感じますね。共に著名な俳人。
小 6		試合が終われば、敵も味 方もなく、皆仲間です。 スポーツの素晴らしいと ころは、このノーサイド 精神です。	解 説	書文協のモットー「成績にはこだ わるが、結果にはこだわらない」 切磋琢磨の精神と同じ。
中学	硬筆共通 清書用紙 ⑤	勉強と部活の両立が難しい。 そこに書写書道の学びをど う入れるか。悩んだ末に私 が出した結論は、全力を尽 くして、結果を受け入れる。 それが成長につながる。	解 説	書文協ことば会議作 青春前期に惑う中学生の心情に迫 りました。成長を目指す心を持っ てほしい。
高校 大学 一般	硬筆共通 清書用紙 ⑥	オリンピックで最も重要なことは、勝つこと ではなく参加することである。 同様に、人生において最も重要なことは、勝 つことではなく奮励努力することである。	解 説	近代オリンピック第1回大会を開 催したクーベルタン男爵の言葉 (配置、配列は自由)